

君の未来は。 Your future.



高校進学を考える
すべての人へ



HIGH SCHOOL MAGAZINE Hida=City



ぶっちゃけた話

自分の可能性って何だろう？

「僕にも向いてる事ってあるのかな？」「私、将来を相談できる仲間や先生が欲しいなあ。」

飛騨市にはキミの本当のところに答える高校があるらしい。

飛騨市の現役高校生に聞いてみた。
ぶっちゃけ中学生の時に、
思ってた事。



吉城高校 3年生 古田 あやか Ayaka Furuta × 飛騨神岡高校 3年生 藤田 えいいち Eichi Fujita

飛騨市にある
二つの高校の魅力って
なんだろう？

飛騨市は映画「君の名は。」でイメージのモデルになったり
する様な素敵な場所です。そんな飛騨の高校で皆さんの未
来に良い出会いやキッカケをたくさん増やして欲しい。と
いう事で直接聞いてみました！高校進学を考えている皆
さんのために飛騨市の現役高校生2名の「本音」。

きつこの記事を讀んである高校進学を考えている方々
にとって、実際の高校生活や進学前の気持ちだったり重
なてもらえたらと思いますので今日は是非「ぶっちゃけた」
本音をお聞かせ下さい！

藤田 (以下、藤)・古田 (以下、古)：よろしくお願いま
す！ (笑)

早速ですがこれから高校受験をする中学生に向けて、現役
高校生の立場から体験談をお聞かせしますね。まず、中学生
のとき、何か高校案内のパンフレット等は読んだりしまし
たか？

藤：ごめんなさい！覚えていません (笑)
古田：はい、見ました。でも、なにが書かれていたかは、
はっきり覚えていません。(笑)
最初から本音でありありがとうございます！笑。では、逆に今
通っている高校を選んだきっかけは何でしたか？

藤：サッカーが好きで続けたいという思いから、最初は吉
城高校を選ぼうと思っていました。でも、両親や中学校の
先生に相談する中で、高校卒業後の将来を考え始めました。
飛騨神岡高校は、進学率も高く、また就職も大手の枠がも
らえやすいということを聞いて、色々調べて飛騨神岡高校
を選びました。

吉：私は中学生のとき、正直将来の夢について決まってい
ませんでした。専門的な高校を選ぶと、幅広い視野で将来
を考えることが出来なくなるので、普通科があり大学への
進学率も高い吉城高校を選びました。あと、自宅から近い
学校というのも、選んだポイントです (笑)。
入学前と入学後では、選んだ高校の印象は変わりました
か？

藤：中学生の時、飛騨神岡高校の先輩とサッカーの試合を
する機会があったのですが、そのときは何も分からな事も
あり少し怖く見えたのですが、実際に高校に入学したら、
まったくそんな事はなくて良い仲間がたくさん生まれて
ました。実際に分らない事が多いと不安もあると思いますが、
色んな目標を持った仲間がいて相談できるのも安心でき
ます。

吉：吉城高校の普通科は、勉強も部活も一生懸命だという
評判を聞いていたのですが、それ以外に、地域に貢献したガ
ランティア活動にも取り組んでいることを入学してから知
りました。二年前からは、「吉城地域きらめきプロジェクト」
もスタートし、多くの学生が積極的に参加をしています。
地域全体から愛されている学校であることを、体験を
通じて実感しています。

今の高校に入学して後悔はなかったかな、と思えることは
ありますか？

藤：飛騨神岡高校は学生数が多くないので、生徒一人一人
に先生が深く協力して下さいます。また生徒会や委員会な
どの役割も兼任しながら多く体験ができます。その役割を
通じて学ぶことも多くあり、自分自身が成長していること
を日々実感できますね。今頃は、生徒会長をやっていますが
生徒数の多い高校では、なかなか出来ない体験ですね。

吉：吉城高校に入学して良かったことは、たくさんありま
す。特に良かったのは、温かい先生と素敵な友だちとの出
会いです。相手のことを自分のことのように考えてくれる

友だちと多く出会えたことで、生き方や考え方が変わりました。
今はもっと様々なことを理解しようと毎日努力して
います。

これから、高校進学を考えている中学生の皆さんへ本音の
メッセージをお届けします。

藤：飛騨神岡高校は、受験勉強をしなくても入れるといわ
れていますが、中学生の時に勉強の基礎が出来ていないと
高校の授業についていけません。実際には、そうなる毎日の
学校生活が面白くありません。高校では、より専門的な
授業もあるので、中学で学んだことを活かせるように、少
しでも気持ちを引き締めて今の勉強に取り組むことをオス
スメします。

吉：吉城高校は、二年生から「進学」「公務員」「就職」とコー
スに分かれます。まだ将来のことは漠然としている人も多
いと思いますが、コース毎に同じ目標を持った仲間と切磋
琢磨しながら、将来に向けての気持ちを高め合うことが出
来ますよ！

ありがとうございます。では、最後に一言！
藤：迷ったときは、なんでもいいので行動を起こしてみ
て下さい。色んな経験を通じて、自分に合うものが見つかる
と思います。

吉：自分に自信を持つことが大切だと思います。自分の強
みから「自分らしさ」が生まれます。人に合わせることは
から、自分らしさも見失わず、交友関係もうまくいきませ
ぬ。一つでもいいので、自分に自信を持つことを見つけて
大切にして下さい。



そんな飛騨市にある高校に関する詳細は
こちらにて掲載！



岐阜県立 飛騨神岡高等学校
〒509-4212 岐阜県飛騨市吉川町上気多1987-2
TEL: 0577-73-4555 / FAX: 0577-73-6475
http://school.gifu-net.ed.jp/yoshiki-hs/
☎ c27340@gifu-net.ed.jp



岐阜県立 飛騨神岡高等学校
〒506-1143 岐阜県飛騨市神岡町小倉2138-2
TEL: 0578-82-1147 / FAX: 0578-82-4865
http://shool.gifu-net.ed.jp/hidakami-hs/
☎ c27341@gifu-net.ed.jp



“飛騨神岡高校”ってどんな学校？

将来の事、色々悩んでいい。
大いに考え可能性を広げられる学校



「ぶっちゃけ将来の事ってまだ決まってないけど。。。と悩むのは決して悪い事じゃありません。
大事な将来の事だからこそ
色々な事を知ってほしい。
進学の話、商業系就職の話、工業系就職の話。
色々な道を先生や仲間と共有出来る。
そんな選択肢がある総合学科という
自分の道を見つけられる学科が
君の未来の可能性を広げます！



総合学科^{What's?}とは？

四年制大学への進学や就職など、
自らの進路希望や、興味・関心に合わせて、
普通科目や専門科目の中から選択して学ぶ学科です。

普通科目と専門科目(商業、工業、機械系、電気系)及びスポーツ系科目から80以上の選択科目を用意しています。普通科目を中心に科目を選択すれば、普通高校と変わらない学習内容。専門科目を中心に科目を選択すれば、専門高校と変わらない学習内容になります。2年生からは、「文理系列」、「ビジネス会計系列」、「工業技術系列」を選択し系列別に学習します。

時間割は自分で作ります。

“工業技術系列”

・工業技術の内、主に機械と電気に関する基礎的な知識と技術、技能を習得させ、体験的な学習を通して工業技術の発展に対応できる能力と態度を育てる。
・工業技術に興味・関心を持ち、幅広い知識やより高度な技術の習得を目指す姿勢を養い、地域の産業で活躍できる人材を育成する。

“ビジネス会計系列”

・基礎・基本を重視した実証的・体験的な学習を行い、将来「スペシャリスト」に必要とされる「専門性」を身に付ける。
・国際化、情報化、サービス経済化に対応できる能力と態度を養う。
・上級学校への進学や専門職を考慮して、商業資格の取得を一層奨励する。
・地域の特色を活かした商業教育の推進により、思考力・判断力を養う。

“文理系列”

・国語、地理公民、数学、理科、英語の5教科を重点的に学び主に文系・理系の大学・理大から専門学校まで、幅広い進路実現に対応できる総合的な学力を身に付ける。

license 取れる資格

- 危険物取扱者 乙種 乙種1類 乙種2類 乙種3類 乙種4類 乙種5類 乙種6類
- 電気工事士 第1種 第2種
- 電機三種
- 技能検定 (技能・フリスビー) 3級
- 初級 CAD 検定
- ガス溶接技能講習修了者
- 機械製図検定
- 基礎製図検定
- 計算技術検定 2級 3級
- アマチュア無線技士 第4級
- パソコン利用技術検定 2級 3級
- 日本商工会議所簿記検定 2級
- 全国商業高等学校協会主催簿記実務検定 総合4級
- 日本情報処理検定 第1級
- 日本語ワープロ検定1級
- 情報処理技術検定 (表計算) 1級
- 文書デザイン検定1級
- プレゼンテーション作成検定1級
- 実用英語技能検定 2級 準2級 3級
- 日本語能力検定 2級準 2級 3級



“吉城高校”ってどんな学校？

机に向かうだけが勉強じゃない。
地域へ飛び出して実践しながら学べる学校



学ぶ事は教科書からはみ出た部分にもあるんです。
実はそれも大事だったりします。
社会に出てから学ぶ事を少しでも体験し、感じてもらいたい。
吉城高校ではそんな実践的な課題を
地域の方々と一緒に取り組み
解決していくプロジェクトを実施しています。
街に出て、人と出会い、
共に動くからこそ学べる事がある。
もしかしら君はまだ
自分の才能に気づいていないだけかも！？



YCK project プロジェクトって？

「地域に根付いた、地域に愛される、地域に貢献できる学校」を目指したYCKプロジェクトを実施しています。YCKプロジェクトでは、【地域観光】【地域福祉】【地域教育】【地域防災】の4つの分野を柱に、地域行政とも連携した活動を実施しています。地域の方々とともに、実際の課題を解決する能力を身に付けていきます。

What's? 学科紹介

理数科

大学への進学、さらに将来、研究者としても活躍できるように、実験・実習や課題研究等を通して探究する方法や問題解決の能力、また発表会等を通して自分の考えをまとめて発信できるコミュニケーション能力を身に付けます。最先端の研究施設の見学や研修会等、課題研究発表会など、理数科独自のアカデミックで楽しい行事があります。理系にももちろん文系への進学にも対応できるカリキュラムで、約半数の生徒が国立公立大学に進学し、希望の進路を実現しています。

普通科

普通科は、四年制大学や短大、専門学校等の上級学校への進学を希望する生徒に選んだ学科です。1年次には、自分の進むべき道を考えて進路選択ができるよう年間の行事計画が組まれています。2年次からは文系と理系にクラスが分かれ、それぞれ進路目標の実現に向けて学習に取り組めます。吉城高校の普通科は、国公立・私立4年制大学への進学から就職まで、幅広い進路希望に対応しています。YCKプロジェクトなどボランティア等への積極的な参加や、生徒会活動や部活動に一所懸命取り組み、推薦入学やAO入試での入学や合格者が多いのも特徴です。就職希望者に対しては、インターシップに始まり、就職模擬試験、志望理由書の書き方から面接まで、手厚いフォローにより、ほとんどの生徒が第一希望の企業に就職しています。

地域観光って？

飛騨市を中心とした地域の伝統文化の継承のため、「古川祭り保存会」の方々を学校に招いて講演会を開催したり、写真部で祭りに関わる活動を取材し発信しています。近年、外国人観光客が増加している「古川まつり」(毎年4月19・20日)には、英語の授業の一環として、飛騨市と連携し、古川駅前観光案内所を設置し、高校生が外国人観光客に観光案内を行うボランティア活動も行なっています。その他、「ぼんぼり夢前進」や「きつね火まつり」、「安室蘭園での星茶」など、地域の様々な伝統的な文化の発信のために、吉城高校の生徒がボランティアで参加します。



地域福祉って？

近隣の老人福祉施設である「和光園」へ定期的に訪問し、お年寄りの方々と一緒にゲームを楽しんだり、茶室、清掃活動等の交流を図っています。また、吉城特別支援学校の小学部の生徒と連携「スマイル広場」等を実施しています。今年度は、吉城特別支援学校の生徒が生産活動で作った作品を本校の文化祭で展示及び販売するなど様々な交流に取組んでいます。



地域教育って？

夏休みなどに吉城高校生徒が、地元の小中学生に勉強を教える「高校生学習サポーター」や、実験などを通して科学の面白さを伝える「小学生サイエンス教室」を実施しています。また、理数科生徒の「課題研究発表会」は、地域の公民館で中学生や市民に公開して行われます。同じく理数科では、飛騨市神岡町にあるノーベル賞を受賞した研究を行っている東京大学附属研究所(通称「カミオカンデ」)を見学し、最先端科学に触れる機会を設けています。その研究者や大学院生を招いて、生徒が学習支援を受けています。



地域防災って？

吉城高校の地学部では、古川盆地を野外調査する中で、「古川国府盆地の地下に伏在活断層があり、その西側が沈降する」との仮説を立て、地形発達との関係から盆地の地形の説明を試みました。比較的地震が少ないと知られていた古川盆地も伏在活断層があることが判明され、地域の方々の防災意識を高めることに貢献するとともに、学術的にも評価され、岐阜県科学作品展において、吉城高校地学部は2年連続(2014-2015)で最優秀賞を受賞しました。また、写真部を中心に、東日本大震災の被災地である三陸を防援ボランティア活動に参加したり、被災地を撮影し続ける写真家を学校に招いて講演会を開催しました。「被災地の痛みを忘れない」という思いを込めて、被災地から送られたひまわりの種を学校や市民農園で育て、収穫した約400個の種をメッセージと共に無償で飛ばす「バルーンリリース」など、「ひまわりプロジェクト」に取組んでいます。

